

## 平成29年 第1決算審査特別委員会討論要旨

### ◎ 会派清新

会派清新を代表し、第1決算審査特別委員会に付託されました「平成28年度滝川市一般会計歳入歳出決算」について、認定を可とする立場で討論いたします。

まず初めに、深刻かつ厳しい地方財政が慢性化している状況の中、各種事業に取り組みられた市理事者、職員の皆様に心より敬意を表します。

平成28年度は「滝川市財政健全化計画」を推進する初年度として事務事業の効率化に大変な努力されたと認識しています。振り返りますと、平成11年からの市職員給与の独自削減、職員数減を含む組織の大幅なスリム化、施設建設の精査や改廃、各種団体への補助金見直し等、本市では20年程前から一貫して行財政改革を行ってまいりました。

細かな経費削減を積み上げながら、夢のある新たな「まちづくりビジョン」を市民に示すのは極めて大変なことと考えますがさらなるご努力をお願いするところです。

以下に若干の意見を付します。

第1に、農業施策とその波及効果、とりわけ就農者の継続性と地元の農産物を活用した特産品開発と販売の拡大についてです。本市の地域資源である農業を守ること、そして人口減少対策として「新たな産業づくり」は期待される最大のポイントと考えます。既存大手の製造業誘致が大変難しい状況であることから新たな施策を含むさらなる取り組みをお願いいたします。

第2に、中心市街地の空き店舗活用についてです。平成28年度に限らず、これまでの行政の取り組みは評価されるべきと考えます。ある意味、活用を促すさまざまな施策を打ってきたから現状で済んでいるとも言えます。空き店舗の流動化の阻害要因は、所有者、権利者の問題意識の欠如にあります。例えば、雨漏り対策などを行わない中で「貸し物件」と表示するのは、私はその象徴と思われまますので、建物躯体の最低限の補修基準を所有者に設けるなど、さまざまな市の支援事業の除外対象規定を導入するべきと考えます。

第3に、小中学校の今後のあるべきビジョンについてです。少子化が想定以上に進んでいる現状から統廃合は避けられないと考えます。子どもたちの健全で強い心を育む成長を第一に考えておられる現在の方針を貫き、地域住民の方々に対して設置者たる行政の考えを今後も伝えるご努力をお願いしたい。

第4に、ふるさと納税の推進についてです。本市の寄附額が増えるための取り組みを支持いたします。監督官庁の指導を無視することはできませんが、都市部への税財源偏在を少しでも解消できる歳入確保策をこれまで以上に推進いただきたい。

最後に、結果として「5億1,059万円」の余剰を生じたことは、今年度の行政運営にとって大きな支障とならない決算となりましたが、他会計、企業会計への繰り出し額が基準を大きく超える事態になれば、積み上げてきた行財政改革は生きないこととなります。今後も引き続き安心、安全な市民生活を送れるよう心からお願いし討論といたします。

### ◎ 会派みどり

会派みどりを代表して、第1決算審査特別委員会に付託されました認定第1号 平成28年度滝川市一般会計歳入歳出決算の認定を可とする立場で、以下若干の意見要望を付して討論といたします。

厳しい財政運営が求められる中、財政健全化計画の着実な実行のため、各事業の見直しや新たな財源確保のために理事者や職員の取り組みに敬意を表しますとともに、市民サービスが低下しない範囲でさらなる事業の取捨選択に今後も努力することをお願いいたします。

(歳入)

さらなる人口減少が予想され、ふるさと納税を初め新たな財源確保を検討されたい。

(歳出)

#### 1款・議会費

議会改革が進む中、地方議員のなり手不足が予想され、対策を進める必要がある。

## 2款・総務費

効率的な行政運営と総合計画の着実な実現に努力願いたい。

## 3款・民生費

高齢化が進む中、介護・福祉等市民サービスの低下にならない範囲で効率的運営を求める。

## 4款・衛生費

各保険会計への繰り出し削減のため、さらなる市民への健康診断実施等の対策を求める。

## 5款・労働費

市民所得の向上のため正規雇用の増加対策を図りたい。

## 6款・農林業費

離農者の生まれない農業政策を図り、滝川農業の再構築を図りたい。

## 7款・商工費

3-3地区再開発後の中心市街地のさらなる活性化対策を構築願いたい。

## 8款・土木費

市道のさらなる徹底管理で夏、冬ともに快適な道路維持に努められたい。

## 9款・消防費

新庁舎完成を控え、さらなる市民の生命・財産を守る対策の徹底を望む。

## 10款・教育費

子供の学力向上対策と低所得世帯児童への対策の充実を求める。

## 11款・公債費

さらなる市債縮小の努力をされたい。

## 12款・職員費

事務の効率化を図り市民サービス低下を招かない範囲で職員定数見直しを図りたい。

以上、会派みどりの討論といたします。

## ◎ 新 政 会

新政会を代表し、第1決算審査特別委員会に付託されました認定第1号 平成28年度滝川市一般会計歳入歳出決算の認定について可とする立場で討論いたします。

人口減少と少子高齢化という課題を抱えながら、市民サービスの維持に向けて経費の節減と歳入の確保に取り組み、予算を有効かつ適切に執行することに全力を尽くされた理事者並びに職員に心からの敬意を表します。

滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略と滝川市財政健全化計画の初年度である平成28年度は、市政にとって今後の試金石になる年だと思えます。将来に向けたまちづくりへの投資を積極的に行うためには、経常収支比率が97.3パーセントという硬直した状況から脱却し、安定的で持続可能な財政基盤の確立が求められます。市税収入の減少、交付税の減少、高齢化による歳出の増加など財政健全化に厳しい情勢の変化が予測される中で財政健全化計画の着実な達成はもちろんですけれども、平成28年度決算から学んだ上で計画に記載されていないものについても事業の取捨選択やアウトソーシングなど施策を大胆に行うことが重要だと思えます。

以上、職員一丸となったさらなる取り組みを求め、賛成討論といたします。

## ◎ 公 明 党

私は、公明党を代表し、第1決算審査特別委員会に付託されました平成28年度滝川市一般会計歳入歳出決算を可とする立場で討論いたします。

平成28年度は、滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略と財政健全化計画を着実に推し進めなければならぬ一年でありました。そのような状況下で事務事業の効率化を目指しながら、滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく事業を着実に推進されました理事者、職員の皆様に敬意を表したいと思えます。特に

事務事業の見直し、経費節減、自主財源の確保では、将来にわたる安定的な財政運営への第一歩であったと高く評価いたします。しかしながら、事業の費用対効果を考えるとき思い切った事業の取りやめも必要であると考えます。私は、ここ数年さまざまなイベントを通して、そこで懸命に汗を流しながら働く若い職員の皆さんに接することで滝川市の明るい未来を確信しました。市民の皆様にもこのことを知らせてまいりたいと思っております。今後ますます市民との協働のまちづくりが求められてまいります、そのことを訴えてまいります。

## ◎ 日本共産党

私は、日本共産党を代表し、平成29年第1決算審査特別委員会に付託された平成28年度滝川市一般会計歳入歳出決算を可とする立場で討論を行います。まず初めに、本決算年度の主な特徴としては、財政健全化計画の推進により、事務事業並びに組織や人件費の見直しが積極的に行われたことです。それに伴い、市職員が一体となり意識の向上が図られたと思われまふ。今後もさらなる改善を期待します。厳しい財政状況の中にありますが、市民の生活を第一に行政執行に当たられた市長、理事者、職員の皆様に敬意を表します。

以下、若干の意見を付して討論いたします。

### 1款・議会費

会議録作成業務を全て委託業者に頼むのではなく、他の業務量との配分を考えながら、事務局での作業に取り組み、委託料の削減に努力された。今後の議会事務局運営も限られた人員の中での効率的な業務改善に務められたい。

### 2款・総務費

自動車の維持管理に要した経費については、総務課管理の59台に及ぶ自動車の維持管理は外部委託せずに管理や補修・修繕されていること。今後も継続された管理業務をしていただきたい。

### 3款・民生費

高齢人口が増加するとともに、民生委員のなり手不足は今後の安定した市民サービスのためには解決しなくてはならないと思われまふ。今後、さらに町内会等の団体に呼びかけ、各地域の民生委員の維持に積極的に行動されたい。

### 4款・衛生費

歯科検診事業、がん検診事業についての周知活動は積極的に行われ、市民が安心してサービスを受けられている環境が整備されている。今後も安定した事業運営をされたい。

### 5款・労働費

労働行政に要した経費については、労働に従事し、一旦労働環境から離れても再チャレンジできる環境が本市には整っています。今後も労働環境や職業訓練の場が市民に提示できるように努められたい。

### 6款・農林業費

担い手育成や青年就農に関して、今後も事業が継続されるよう努められたい。

### 7款・商工費

商業振興対策、中心市街地活性化対策、商工業金融対策について、開業を望む方々に優しい策を講じられていることは、今後の本市の商店街や自営業者の活性化につながると思われるので、今後も積極的に努められたい。

### 8款・土木費

駅前広場整備事業については、新しい本市の玄関口としての機能が活かされたと思われる。また道路整備、河川整備、また住み替え促進について今後も安定した事業運営に務められたい。

### 10款・教育費

体育施設費 まち自慢のパークゴルフ場の運営については、整備が順調に進められ、市民の期待の聲が寄せられています。今後の安定した運営管理に努められたい。

以上、日本共産党の討論いたします。